

あきない見聞録



「大人への教育」展開

F P I

- 代表者 森本幸雄
- 住所 大阪市淀川区西中島5の6の16新大阪大日ビル702
- 電話 06(6309)1147
- URL <http://www.fpi-group.jp/>
- 資本金 500万円
- 社員数 11人

2014年2月11日

資産運用から就農支援まで

資産運用をはじめ、ライフスタイルから介護まで、将来の不安を解消してもらおうと「大人への教育」を事業展開するFPI。「国づくりの源は農業にある」と就農支援にも力を入れており、持続可能な社会形成への貢献を目指している。

「多くの方は将来に漠然とした不安を抱いているのではないかと森本幸雄社長（38）。

「人生設計を立てるためにまず不可欠なのは金融の知識」と指摘する。「新大阪FPカレッジ」と称し、職業訓練校としてファイナンシャルプランナーや簿記・経理の講座を担当してきた。

さらには少子高齢化の中で見通しが不透明な老後の生活環境に対応しようと、介護職員初任者研修といった介護教育事業を手掛ける。森本社長は「将来的には海外での教育体制を築き、育成した人材を国内で生かせるようにしていきたい」との展望を抱く。

近年力を入れているのが就農支援だ。食料の自給という国の根幹にかかわる分野にもかかわらず担い手不足が深刻化。希望者がいてもその多くが就農まで結び付いていない現状を憂慮し、就農教育事業に踏み切った。

大阪の職業訓練校としては唯一という「農業実践科」を開講。農業の基礎知識をはじめ、農作物の生産から消費までの流れなど、「なりわいとするのに必要な知識」を3カ月で学ぶプログラムで行っている。

ただ、新大阪地域という立地もあり、農作物を育てる実地訓練ではなく、教室での学習が中心。そこで新たに着手したのが、農村部での就農体験を通して就農支援する事業「ファームビズ」だ。他社との連携で2013年からスタート。現地スタッフを常駐させて調整役を担わせたり、現地での生活の見通しをきめ細かく伝える方針が評価され、受け入れ先の評判は良く、移住希望者もでてきている。

就農事業の林佳吾統括マネージャー（28）は「都会での働き方に疲れたり、生活の質を高めたいと考える人は増えており、より多くの人に生き方の選択肢の一つとして勧めていきたい」と意欲を示す。

一方で、「もうけがない」とのイメージが強い農業に対し、「稼げる農業をコンセプトに、生産から加工、販売まで手掛ける6次産業化も推進させていきたい」と森本社長。「日本の農業の縁の下の力持ちになれば」と目標を掲げる。



高知県での就農体験の様子